

はじめに

1 総合計画の位置づけ

総合計画は、多摩市の将来都市像とまちづくりの基本的な方向性を示し、市民^{※1}と行政の共通の目標として、総合的・計画的にまちづくりを進めるうえでの根幹となる計画です。

また、多摩市の様々な行政計画（部門別計画、個別計画など）の中で、最上位に位置づけられる計画です。

2 総合計画の構成

総合計画は、基本構想と基本計画の2層で構成されるとともに、評価・予算との連動（PDCA サイクル^{※2}）と行政改革により推進していきます。それぞれの概要は以下のとおりです。

(1) 基本構想

期間：平成 23(2011)年度からの概ね 20 年間

概要：概ね 20 年後を見据えた、まちづくりの基本理念のもと多摩市の将来都市像や、目指すまちの姿、「目指すまちの姿」の実現に向けた基本姿勢などを示します。

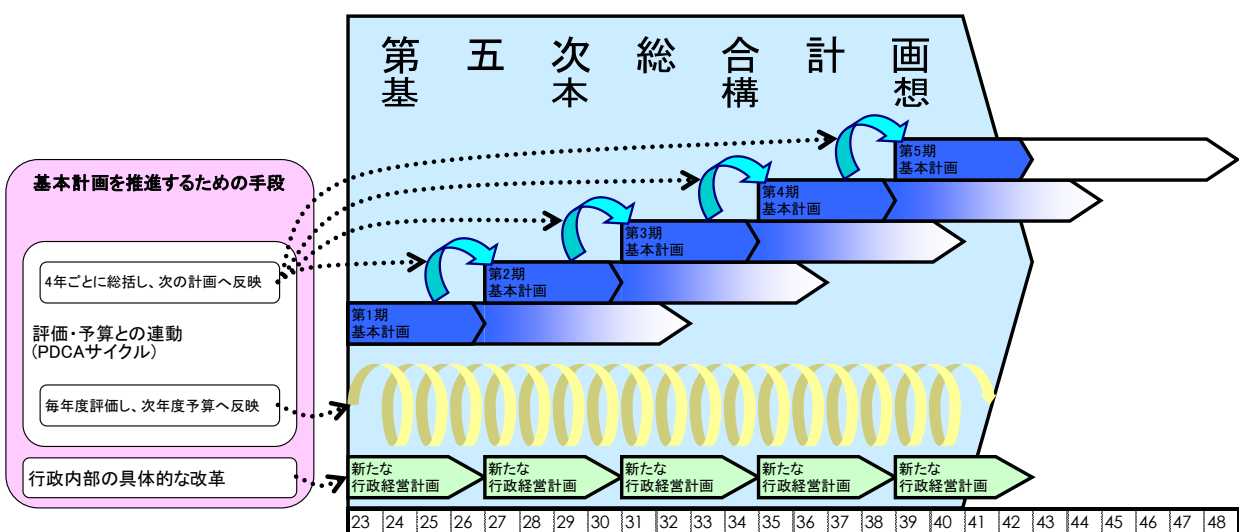
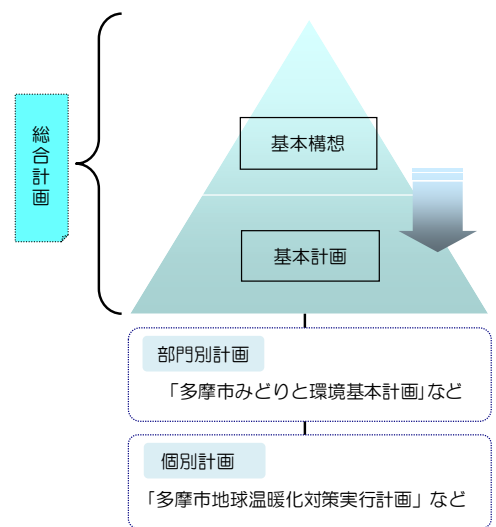
期間中の社会・経済情勢の動向等を見極めながら、必要に応じて見直しを行います。

(2) 第2期基本計画

期間：平成 27(2015)年度からの概ね 10 年間

概要：基本構想に定めた「目指すまちの姿」を実現していくための政策、施策や財政の見通し等を示します。また、目標の達成状況を把握するための成果目標値を設定します。

計画の実効性を確保するため、4 年ごとに 10 年間の計画として改定していきます。



※1 市民：市内に住んでいる人だけでなく、仕事先や学校が市内にある人、市内で事業を営んでいる法人、市内で活動する団体（NPO 団体・自治会等）を含む（多摩市自治基本条例第3条第2項）

※2 PDCAサイクル：Plan-Do-Check-Action（計画・実行・評価・改善）のプロセスを繰り返すことにより、事業活動を常に向上させていこうとするマネジメント手法のこと

(3) 全体構成図

基本構想

基本構想は概ね 20 年後の多摩市が目指すまちの姿を表したまちのビジョンです
まちづくりの基本理念のもと多摩市の将来都市像や目指すまちの姿などを示します

まちづくりの基本理念

基本構想のバックボーンであり、今後 20 年間の多摩市のまちづくりにおける最も基本となる考え方として、3つの基本理念を設定しました

- 1 市民主権による新しい地域社会の創造
- 2 豊かなまちを次代へ継承
- 3 自立的な都市経営

将来都市像

多摩市の将来のあるべき姿を市民・議会・行政が共有するものとしてイメージしやすい言葉で表現しました

みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩

目指すまちの姿

将来都市像が実現したときのまちの姿で、4つの視点と6つの「目指すまちの姿」及びその取組みの方向性を示しました

市民の暮らし		市民の力・地域の力	活力ある都市		環境
①子育て・子育てをみんなが支え、子どもたちの明るい声がひびくまち	②みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち	③みんなが楽しみながら地域づくりを進めるまち	④働き、学び、遊び みんなが活気と魅力を感じるまち	⑤いつまでもみんなが住み続けられる安全で快適なまち	⑥人、自然、地球 みんなで環境を大切にするまち

「目指すまちの姿」の実現を支える

「目指すまちの姿」の実現に向けた基本姿勢

「目指すまちの姿」を実現していくための取り組み姿勢を2つ決めました

- 1 市民主体のまちづくりの推進
- 2 持続可能な質の高い行財政運営の推進

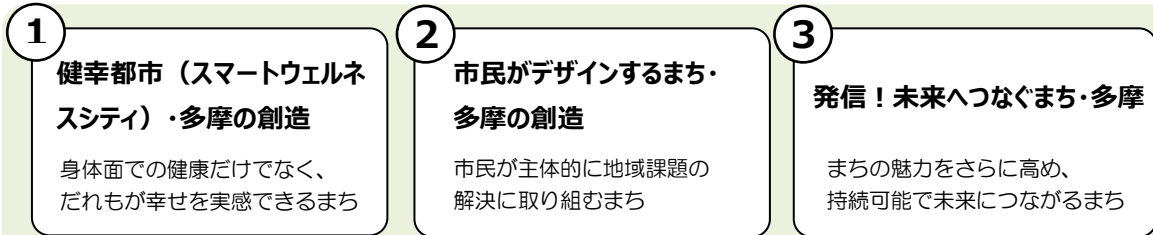
目指すまちの姿を具体化し、まちづくりの方向性を示す

基本計画

基本計画は基本構想に定めた「目指すまちの姿」を実現するための取り組みの方向性や市民が果たすことのできる役割、財政の見通し等を示します

持続可能なまちづくりを推進するための基本的な考え方

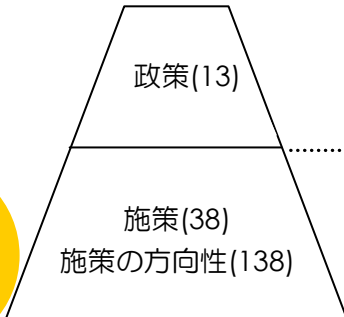
- 第2期基本計画における3つの取り組みの方向性



3つの取り組みの方向性

分野別計画

- 基本構想の「目指すまちの姿」を実現するための分野別の取り組みの方向性を示します



「目指すまちの姿」を実現するための政策を示します
現状と課題を提示するとともに、4年ごとに選出される市長の公約も踏まえ、まちづくり活動を牽引する今後4年間の重点的な取り組みを明確にします

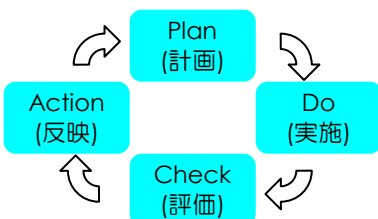
政策を実現するための取り組みの方向性を示します
数値目標を設定し、毎年度達成状況を把握しながら、優先度などを検証し、取り組みを推進します
また、市民が果たすことのできる役割を例示として示します

計画を推進するために

計画の実現に向けた取り組みの方向性

- 行財政改革の取り組み
⇒歳入に見合った歳出構造への転換と歳入の確保、適正なサービス水準の検証などを行う
- 公共施設等のマネジメント
⇒公共施設や都市基盤施設を良好な状態に保つために計画的な維持管理及び更新を行う
⇒公共施設や都市基盤施設の全体の状況を総合的に把握し、現況・将来の見通しを分析した上で、総合的に管理します

行政評価と連動したマネジメントサイクル



計画の推進にあたっては、PDCA マネジメントサイクルにより毎年度進捗状況を確認し、達成度や優先度に応じ、翌年度の取り組みや予算への反映を行っていきます。また、計画の改訂にあたっては同様の考え方で取り組みます

